



さかい ゆきこ  
**酒井 友季子** (ふくの党・鯖江)



**いじめ問題の対応と教職員の負担軽減について**

**問** 多様化したいじめに対し、国のSNS対応マニュアルを活用して、誰もが相談できる様々な相談窓口について周知してはどうか。

**答** このような国や県の制度の周知は必要であると考え。今後はより分かりやすく、利用しやすいように周知方法を工夫していきたい。

**問** いじめ問題に対応する教職員の疲弊や離職が全国的な問題となっている。鯖江市でも先生の負担軽減のために、奈良県天理市などを参考に、保護者からの一元化相談窓口を設置してはどうか。



かとう まさる  
**加藤 優** (公明党)



**選ばれる鯖江市になるためのビジョンについて**

**問** 鯖江市の未来ビジョン(選ばれるまち)は。

**答** 市長 市政運営において「ワクワク子育て日本一」を掲げ、子育て世代が安心して暮らせる環境づくりに取り組んでいる。もう一つの柱は、「市民主役で日本一活気あるまち」。他のまちにはない魅力をつくることで、人が集い、鯖江で家族をつくりたいと思ってもらえることが、選ばれるまちになることだと考える。

**小・中学校においてのがん教育について**

**問** 市での現状は。

**答** 学習指導要領に基づき、児童・生徒ががんに関する正し



ほりかわ ひでき  
**堀川 秀樹** (さばえ結の会)



**越前漆器「継ぐ×創る」プロジェクトについて**

**問** このプロジェクトの結果、ふるさと納税や販路拡大、若年層へのPRにつながるなど、一定の成果が出たと思うが、来年度も同様の施策を行うのか。

**答** 市長 一定の効果は出ており、継続して実施することでさらなる効果が期待できると考えている。関係機関と協力し、プロジェクトの実施継続も含め、越前漆器の振興策に取り組んでいきたい。



越前漆器の技と美を体験できる特設ブースでの魅力発信

**答** 教育長 いじめ問題は初期対応が非常に大事。また、学校だけでは対応が困難な相談に対する窓口の必要性を感じている。県や他市町の事例、専門家の意見も参考にしながら、対応の在り方を検討していきたい。

**意見** SNSなどのネットいじめの問題は喫緊の課題。分かりやすく、そして、見やすい情報の発信を期待する。また、今後いじめなどに対応する先生方の負担軽減についても、様々な検討がなされるかと思うが、大切なのは、学校の本来の目的である子どもたちの教育環境が失われないこと。今後も様々な視点から注視していく。



【そのほかの質問】

・公共施設におけるごみと市のゼロカーボンの取組について

い知識を身につけ、命の大切さや健康の保持増進について理解を深めることを目的に、授業の中で実施。6年生の保健の授業において、生活習慣病とその予防を学習する中で、がんが日本人の死因の最上位を占めること、さらに、発展的な学習として、がんはどのような病気なのか、がんにかかりにくい生活とは、早期発見、早期治療による回復の向上、喫煙や飲酒によるがんへの影響などについて学習している。

**問** 人間教育の根幹といった視点について。

**答** 教育長 がんの専門医による講演会を開催しており、この事業には市内の養護教諭や保健体育教諭も参加し、がんに関する保健指導について学ぶ機会ともなっている。こうした学習を通して、人の命の貴さや自己管理の大切さ、他者への思いやりなど、人間教育の根幹を学べる機会でもあると考えている。

**熊対策について**

**問** 本市で緊急銃猟対応の備えはできているのか。

**答** 10月に鯖江市緊急銃猟実施マニュアルを策定し、11月には鯖江猟友会、鯖江警察署、市の3者による緊急銃猟の机上訓練を実施し、実際に出射した際の対応手順について、過去の目撃事例を基に具体的に確認した。今後は国や県の指針に基づき、安全かつ迅速に緊急銃猟が実施できる体制づくりを進める。

**新金谷トンネルの今の状況について**

**問** 新金谷トンネルの現在の整備状況と課題は。

**答** 令和7年度の重要要望により、重点事項として県に対し強く要望している。しかし、市境をまたぐ計画道路であることから、隣接する福井市とも連携を取り、引き続き情報共有し意見交換を行っていききたい。

ここが聞きたい!

一般質問

一般質問とは?

市の様々な課題等について、議員が市長や理事者に対して考えを聞くものです。議員は政策提言も含めて質問することができ、内容は自由です。

ページ	質問者	質問内容	日程
P.12	ふくはら としひろ 福原 敏弘	1. 国税・地方税について / 2. 鯖江市の公共施設の見直しについて / 3. 鯖江市重点要望について	12/8 午後
P.13	さかい ゆきこ 酒井 友季子	1. 多様化したいじめ問題の対応と教員負担軽減策について / 2. 公共施設におけるごみと市のゼロカーボンの取組について	
P.13	かとう まさる 加藤 優	1. 带状疱疹ワクチン接種について / 2. 市民後見人制度の活用促進と成年後見人等送付先住所変更の一括手続について / 3. 小・中学校におけるがん教育について / 4. 選ばれる鯖江市になるためのビジョンについて	12/9 午前
P.13	ほりかわ ひでき 堀川 秀樹	1. 継ぐ×創るプロジェクトについて / 2. 熊対策について / 3. 原発周辺地域支援について / 4. 新金谷トンネルの今の状況について	
P.14	えんどう たかし 遠藤 隆	1. 終活支援について	12/9 午後
P.14	だいもん よしかず 大門 嘉和	1. 交通環境の整備 / 2. 雫陽会館複合化施設整備計画	
P.14	つちだ ひかる 土田 光	1. 鯖江市の保育体制について / 2. 鳥獣対策について	
P.15	きむら あいこ 木村 愛子	1. 「女性活躍から自分活躍へ」について / 2. 鯖江市森づくり計画から / 3. 地方創生の新たなロールモデルに	12/10 午前
P.15	にし ゆか 西野 有香	1. 学校給食について / 2. DX推進と窓口開庁時間短縮について / 3. 持続可能な協働運営と職員の働き方について	
P.15	とうい ただよし 東井 忠義	1. 教育を市政の大きな柱に / 2. 地区避難所運営計画または地区防災計画の策定について / 3. 鯖江市西部の治水について	12/10 午後
P.16	そら よしひで 空 美英	1. 神明苑の今後について / 2. 安心安全のまちづくりについて / 3. 動物愛護について / 4. ヤングケアラーについて / 5. ゲートキーパーについて	
P.16	かえりやま あきお 帰山 明朗	1. 本市の今後の財政見直しと次年度の予算編成について	12/10 午後
P.16	たなか よしゆき 田中 良幸	1. 外出支援サービスについて / 2. 鯖江駅周辺交通社会実験について	

※質問内容のうち青字で下線が引かれたタイトルは、以下に詳細を掲載しています。



ふくはら としひろ  
**福原 敏弘** (さばえ結の会)



**国税と地方税の暫定税率、重点支援地方交付金、小学校の給食無償化の歳入、歳出について**

**問** 地方揮発油譲与税の配分方法と例年予算は。

**答** 総額のうち58%が都道府県、42%が市町村に譲与。配分基準は道路延長と道路面積に応じて算出され、例年の予算額は約5,800万円である。

**問** 本市の重点支援地方交付金の活用方法は。

**答** おこめ券といった限定支援でなく、物価高騰の影響を受けている市民の生活を幅広く下支えできる事業を検討している。

**問** 市の小学校の給食費の現状は。

**答** 保護者には食材費を給食費として負担していただいている。平均で月額5,800円に対し月額1,000円の補助をしている。米価の高騰によってさらなる値上げが見込まれるが、補助を追加し、保護者の実質の負担額は、平均で月額4,800円に据え置く予定である。

**問** 令和8年度当初予算の見直しは。

**答** 国の概算要求では令和7年度と同水準を確保する方針が出されている。サンセット方式の考え方を取り入れ、一定期間実施した事業の見直しを進めるとともに、事務事業評価で低評価となった事業や、決算で不用額が多かった事業についても見直しルールを設け、令和8年度当初予算に反映していく。ただし、費用対効果だけでは判断できず、必要性が高い事業もあるため、市民にとって喜ばれる事業かを最優先に考え、予算編成に取り組んでいく。